

指標評価シート

第3分科会

(基本目標1 元気で魅力あるまち)

政策(4) 気軽に親しみ楽しめるスポーツ

【基本計画の目標指標】

指 標	
週1回以上スポーツに親しんでいる市民の割合(市民意識調査)	
基準値	目標値(R9)
51.3%(R3年度)	60.0%

年度	割合
R2	51.8
R3	51.3
R4	54.3
R5	49.0
R6	51.2
R9 (目標)	60.0

推移の分析・考えられる要因	評価
コロナ禍においては、テレワーク等により、自由に使える時間が増えたことからスポーツ実施率が上昇したと考えられるが、コロナの影響が少なくなったことに伴い、個人の活動に制限がなくなったこと等により、スポーツの実施率低下となったと考えられる。	横ばい (-_-)

指 標	
優良競技者・団体表彰数(栄光賞)	
基準値	目標値(R9)
333人(R2年度)	300人

年度	人数
R1	215
R2	333
R3	250
R4	299
R5	274
R9 (目標)	300

推移の分析・考えられる要因	評価
児童・生徒数の減少のほか、スポーツをする人と、しない人の二極化が進んだことにより、競技人口の減少が考えられる。特に団体競技で大会に参加するチームが減少したことも要因のひとつと考えられる。	不調 (>_<)

指 標	
スポーツ施設の人口一人当たりの年間利用回数	
基準値	目標値(R9)
-	6.0回/人年

年度	回数/人年
R2	6.3
R3	4.4
R4	4.4
R5	4.5
R9 (目標)	6.0

推移の分析・考えられる要因	評価
新型コロナの影響が軽減し、大会やイベントの開催が増えてきているものの、コロナ禍前の状況には戻っていない状況となっている。	不調 (>_<)

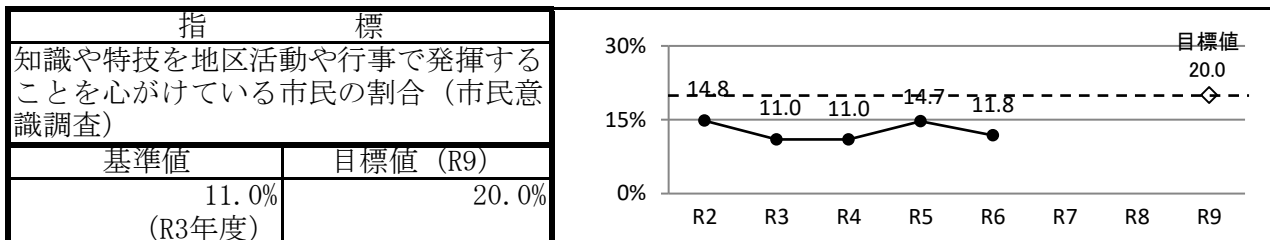
【政策の評価】

市民協働会議 評価	(評価の理由と今後の方向、取り組み)

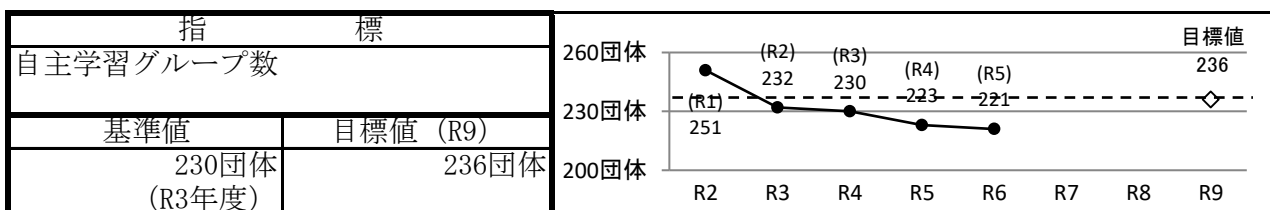
(基本目標2 笑顔で人が輝くまち)

政策(3)	地域や社会に活かす生涯学習・文化
-------	------------------

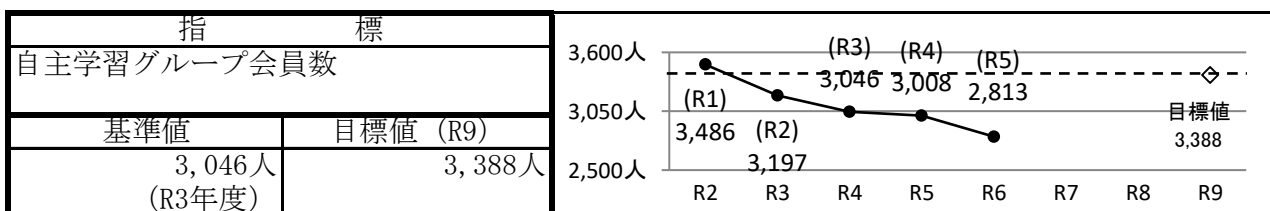
【基本計画の目標指標】



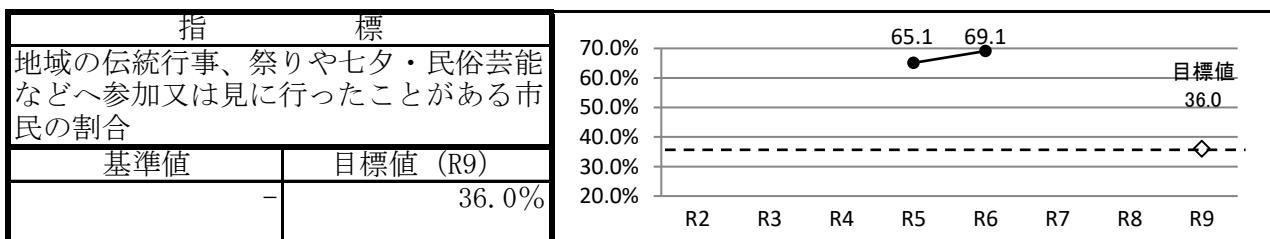
推移の分析・考えられる要因	評価
コロナ禍で知識や特技を地区活動等で発揮する場が減少したが、コロナの影響の減少により回復傾向にあったものの、人口減少や高齢化が進んでいることもあり、後継・継承に繋がっていないと考えられる。	不調(>_<)



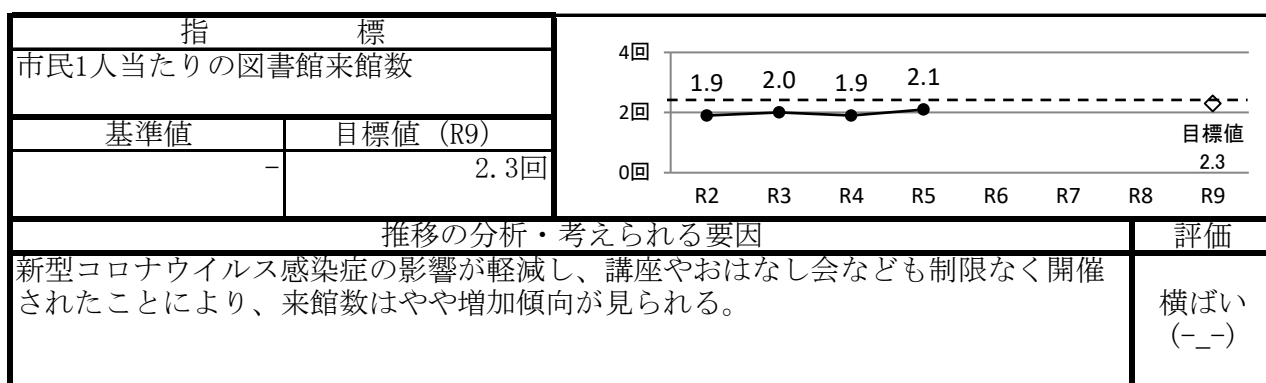
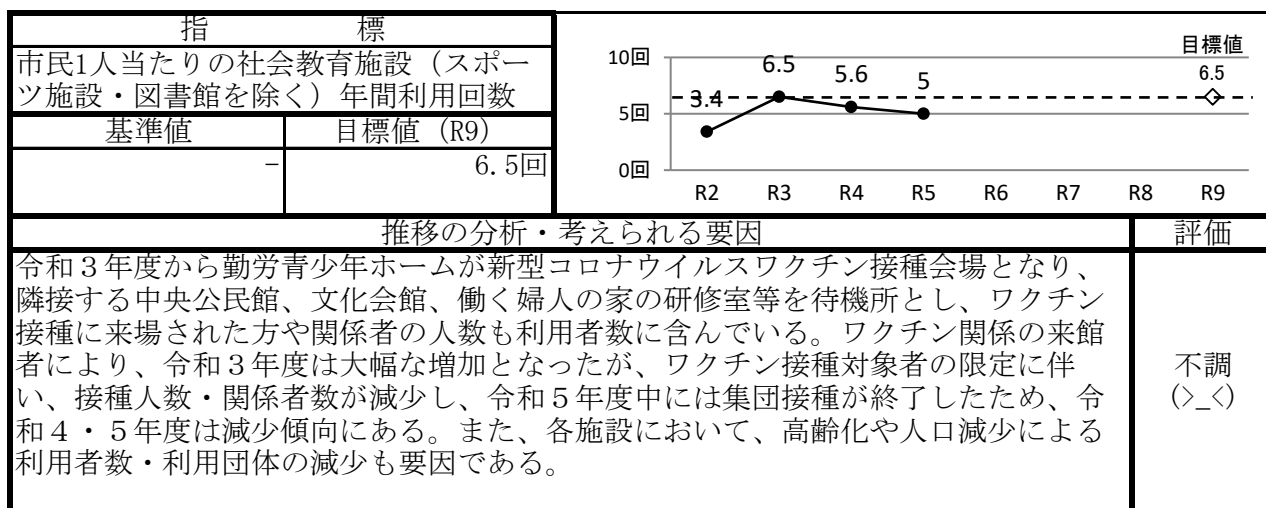
推移の分析・考えられる要因	評価
高齢化や人口減少に伴う活動団体の減少とあわせて、コロナ禍の影響が長期間に及んだことにより、グループ活動の休止や解散となるケースも見られ、年度毎の登録団体数が減少したと考えられる。	不調(>_<)



推移の分析・考えられる要因	評価
高齢化や人口減少に伴う活動団体の減少とあわせて、コロナ禍での活動自粛の影響が長期間に及んだことで活動から離れるケースも見られ、登録者数は減少傾向であると考える。	不調(>_<)



推移の分析・考えられる要因	評価
令和5年度から新指標を設定したが、こちらが想定した以上に市民の関心の高さが伺え、目標値の上方修正が必要と考える。ただし、年代別分析では、30～60代が70%を超えているものの、20代が58.8%と世代間で最も低く、次世代育成という観点から、20代への働きかけが必要となっている。	順調(^-^)



【政策の評価】

市民協働会議 評価	(評価の理由と今後の方向、取り組み)

(基本目標3 豊かで活力あるまち)

政策(1)	地域特性を活かした産業創出
-------	---------------

【基本計画の目標指標】

指 標	280,000kW	165,000kW	50,000kW							
再生可能エネルギー導入量										
基準値	76,803kW	76,803	76,803	160,803	162,793				目標値	250,000
	(R3年度)									
推移の分析・考えられる要因										評価
令和6年1月に新たに風力発電所1基導入し、微増となっている。複数の風力発電の計画があり、現在のところ目標に向けて順調に進んでいる。										順調 (^_^)

指 標	4件	2件	0件							
商工業振興促進条例に該当する資源リサイクル関連新設・増設企業数(5カ年累計)									目標値	3
基準値	-	-	-	-	-	-	-	-		
										3件
推移の分析・考えられる要因										評価
令和2年度に機械装置の増設が行われたことにより増加した。令和3、4年度は、増設に伴う設備投資の相談はあったが、申請には至らず、新設・増設がなかったため。										横ばい (-_-)

指 標	800,000t	600,000t	400,000t	200,000t						
能代港の取扱貨物量(能代火力発電所専用棧橋を除く)									目標値	450,000
基準値	365,776 t	367,432	443,885	516,312	635,788					
	(R元年)									
推移の分析・考えられる要因										評価
陸上風力発電所の建設に伴い、部材として使用する電気機械の輸入量が増加した。また、洋上風力の拠点港湾整備や能代工業団地での新工場建設に使用する砂利・砂等及び中国向けの本製品の取扱いが伸びているため。 ※R5数値は速報値										順調 (^_^)

【政策の評価】

市民協働会議 評価	(評価の理由と今後の方向、取り組み)
--------------	--------------------

(基本目標3 豊かで活力あるまち)

政策(2)	雇用とにぎわいを生み出す商工業
-------	-----------------

【基本計画の目標指標】

指 標	20件	10件	0件	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
商工業振興促進条例に該当する新設・増設企業数(5カ年累計)				10	11	14	0	2			
基準値											
目標値(R9)											12
											12件
推移の分析・考えられる要因											評価
新設・増設に伴う設備投資が進められたことにより増加した。											順調 (^_^)

指 標	50人	25人	0人	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
創業者数(5カ年累計)				28	30	34	0	9			
基準値											
目標値(R9)											30
											30人
推移の分析・考えられる要因											評価
新型コロナウイルスが5類に移行し、経済活動も回復基調にある中、起業家の活動も活発化したものと思われる。											順調 (^_^)

指 標	65.0%	50.0%	35.0%	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
新規学校卒業者就職率(能代山本)				42.5	55.6	54.7	52.9	45			
基準値											
目標値(R9)											60.0
											60.0%
											(R2年度)
推移の分析・考えられる要因											評価
全国的な働き手不足により、特に首都圏等の給料や福利厚生が手厚くなっている。加えてコロナによる制約が無くなったため、県外志向が高まっていることも要因のひとつと考えられる。											不調 (>_<)

指 標	30件	15件	0件	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
空き店舗利活用件数(5カ年累計)				20	25	28	0	5			
基準値											
目標値(R9)											10
											10件
推移の分析・考えられる要因											評価
新規創業者向けの各種支援制度や空き店舗改装費補助金の活用等により、利活用件数が増加した。											順調 (^_^)

【政策の評価】

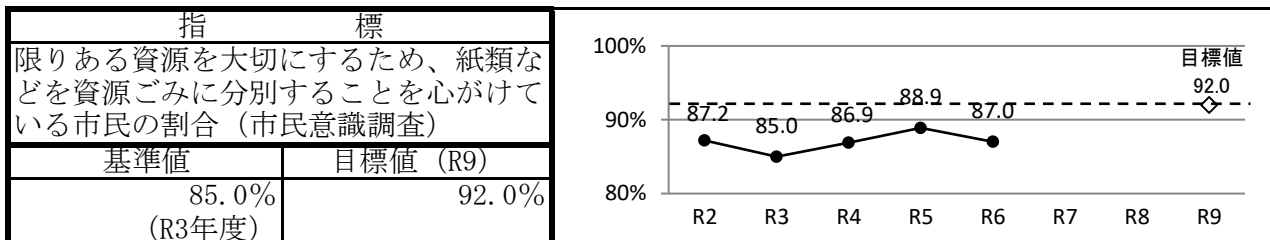
市民協働会議
評価

(評価の理由と今後の方向、取り組み)

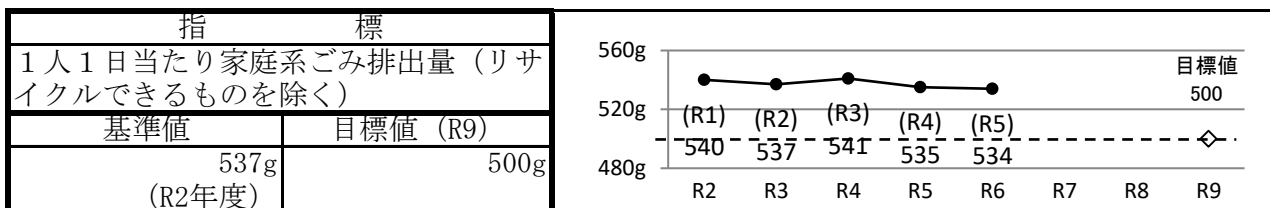
(基本目標4 安心して暮らしやすいまち)

政策(4)	自然と共生し持続できる環境・衛生
-------	------------------

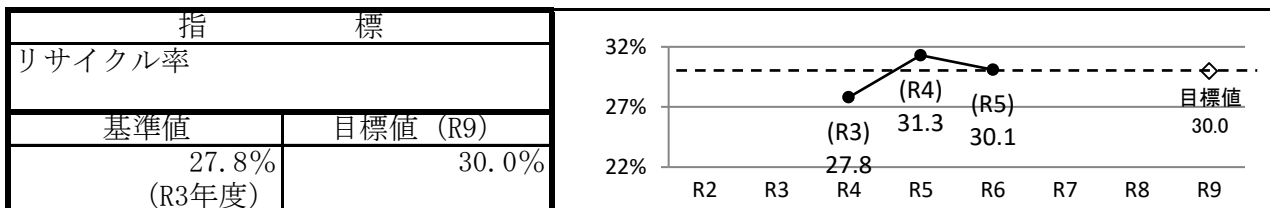
【基本計画の目標指標】



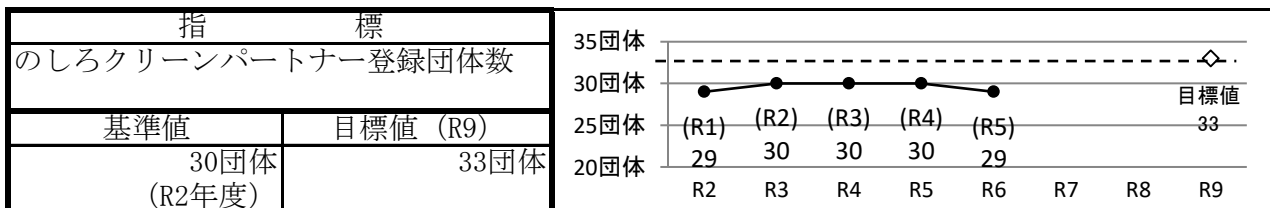
推移の分析・考えられる要因	評価
横ばい状況が続き、目標値には達していないものの、高水準を保っており資源ごみの分別意識は、ある程度定着していると言える。	横ばい (-)



推移の分析・考えられる要因	評価
やや減少傾向にはあるものの、目標値には近づいていない。要因としては、空き家の整理等による一般廃棄物の排出量増加が考えられる。	不調 (> <)



推移の分析・考えられる要因	評価
ごみを資源として再利用する必要性が浸透し、分別意識の定着が図られているほか、民間事業者が設置している資源ごみ回収の利便性により順調に推移している。	順調 (^ ^)



推移の分析・考えられる要因	評価
数件の辞退届はあるものの、HP等での周知により新規の登録団体があり、団体数は横ばい状況となっている。また、登録団体はクリーンアップなど活発な活動をいただいている。	横ばい (-)

【政策の評価】

市民協働会議
評価

(評価の理由と今後の方向、取り組み)